

御中

## 焼抜き栓溶接講習会のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。常日頃から合成スラブ工業会に対し、ご厚情とご協力を賜り御礼申し上げます。合成スラブ工業会は、合成スラブの健全な普及と発展を図ることを目的に活動しております。

さて、この度標記「焼抜き栓溶接講習会」を開催したくご案内申し上げます。

合成スラブと鉄骨梁との接合方法として広く「焼抜き栓溶接」が使われています。この「焼抜き栓溶接」は建築基準法旧 38 条で特殊な工法として認定されていましたが、現在では建築基準法改正に伴って施行令 80 条の 2 の規定に基づく告示に該当する構造方法（告示 326 号）として認められました。今回の講習会では建築基準法の改正に対応した合成スラブ、焼抜き栓溶接の位置づけ、焼抜き栓溶接の仕様の説明、溶接実技を行います。

また、同告示で合成スラブの設計・施工時に参照することとしている「デッキプレート床構造設計・施工規準・2018」の焼抜き栓溶接に従事する溶接工の資格に関して合成スラブ工業会「焼抜き栓溶接講習」において講習を修了することが望ましいとされております。

ご多忙中のこととは存じますが、別紙申込み用紙に写真を貼付し、もう1枚写真を添付の上、工業会宛てご送付ください。実技講習終了後に修了証を発行します。なお、今回の講習会は、会場の都合により勝手ながら先着 30 名様までとさせていただきます。定員内受けの確認は FAX または Mail でお知らせ致します。定員を超えた場合もその旨お知らせ致しますので、次回の講習会に繰り延べさせていただきたくご容赦願います。

敬具

### —記—

- 1)日 時： 2019年10月20日（日曜日） 午後12:50～16:00
- 2)会 場： （独）高齢・障害・求職者雇用支援機構 ポリテクセンター愛媛  
添付地図参照（駐車場有り）
- 3)参加費： 無 料
- 4)実施内容：

・受付	12:50～13:00	D棟201 教室(非破壊検査室)
・挨拶	13:00～13:10	〃
・焼抜き栓溶接講義	13:10～14:00	〃
・焼抜き栓溶接ビデオ	14:00～14:15	〃
休憩	14:15～14:30	D棟101 溶接実習場 へ移動
・焼抜き栓溶接実習	14:30～15:50	D棟101 溶接実習場
・質疑、修了証交付	15:50～16:00	D棟201 教室(非破壊検査室)

（講習順序・時間は、参加者等により若干異なる場合があります）
- 5)備 考： 溶接実技のため作業着でのご来場をお願いします。  
（実習時には帽子又はヘルメット、革手袋、保護面を持参ください）
- 6)申込み期限： 2019年10月7日(月)
- 7)申込み先： 1)合成スラブ工業会 TEL 03-3662-6431、FAX 03-3662-6470  
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3-2-10（鉄鋼会館4F）  
2)合成スラブ工業会会員会社  
JFE 建材(株)・日鉄建材(株)・明治鋼業(株)・(株)アイ・テック

以上

年 月 日

## 合成スラブ工業会「焼抜き栓溶接講習会」受講申請書

合成スラブ用デッキプレートを対象とした焼抜き栓溶接 (SPW) の講習を希望される方は、下記書式に必要事項を記入のうえ、所定サイズ (縦 30 mm×横 25 mm) の写真 (デジタル画像でも可) を 2 枚ご用意下さい。写真のうち 1 枚は、右側の写真部分に貼り付けて下さい。もう 1 枚は裏面にお名前を記入し、本申請書の右上にクリップなどで留め付けて提出して下さい (締切日 2019 年 10 月 7 日 (月) 工業会事務局必着)

写真  
縦 30 mm  
横 25 mm

### [申請書式]

受講履歴	・ 新規 ・ 更新 (修了証No. )
フリガナ 氏 名	
生年月日	大正・昭和・平成 年 月 日
会 社 名	
ご連絡先 (会 社)	〒  Tel Mail Fax

※フリガナも忘れずに記入して下さい。

※修了証No.が不明な場合は新規受講扱いとなります。

★下欄は記入しないで下さい。

修了証	No. 1 9 - -
発行日	2 0 1 9 年 1 0 月 2 0 日 (日)
受講場所	(独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構 ポリテクセンター愛媛
受講日時	2 0 1 9 年 1 0 月 2 0 日 (日)
有効期限	2 0 2 5 年 3 月 3 1 日まで

合成スラブ工業会技術委員会



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構愛媛支部  
愛媛職業能力開発促進センター  
ポリテクセンター愛媛

〒791-8044 愛媛県松山市西垣生町 2184

電話 089-972-0329 (訓練課)

## アクセス

